

このたびは、弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

施工前に必ずこの説明書をよくお読みの上、正しく施工してください。

また、施工後は施主様に商品説明を行ってください。

なお、保守・点検の際も活用しますので、施工説明書/取扱説明書・仕様書は

所定欄に施工業者名を記入の上、まとめて施主様にお渡しください。

(この説明書は、必ず保管しておいてください。)

安全上のご注意

施工、使用（操作・保守・点検）の前に必ずこの説明書とその他の注意書きをすべて熟読し、正しくご使用ください。機器の知識、安全の情報そして注意事項のすべてについて習熟してからご使用ください。この説明書では、安全注意事項のランクを「危険」「注意」として区分しております。

	取扱いを誤った場合に、危険な状況が起こりえて、死亡又は重傷を受ける可能性が想定される場合。
	取扱いを誤った場合に、危険な状況が起こりえて、中程度の傷害を受ける可能性が想定される場合、及び物的損害だけの発生が想定される場合。

なお、【△注意】に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。

いずれも重要な内容を記載していますので必ず守ってください。

■施工上のご注意

△危険

	有資格者以外の電気工事は法律で禁止されています。		導電部の接続ねじは表1の適正締付トルクで確実に締付けてください。また、工事終了時に全ての導電部のねじを必ず増締めすると共に、定期的に増締めしてください。ねじがゆるんでいると発熱、火災のおそれがあります。							
	関連法規および内線規程を遵守して、正しい工事を行ってください。		表1 適正締付トルク							
	工事・点検時はブレーカを必ず切ってください。感電および短絡による人身事故のおそれがあります。		<table border="1"> <thead> <tr> <th>ねじの呼び</th> <th>締付トルク N·m</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>M5</td> <td>2.0~3.0</td> </tr> <tr> <td>M6</td> <td>3.0~4.5</td> </tr> <tr> <td>M8</td> <td>5.5~7.0</td> </tr> </tbody> </table>	ねじの呼び	締付トルク N·m	M5	2.0~3.0	M6	3.0~4.5	M8
ねじの呼び	締付トルク N·m									
M5	2.0~3.0									
M6	3.0~4.5									
M8	5.5~7.0									
	正しい配線工事をしてください。誤結線があると発火、感電、故障の原因になります。また漏電ブレーカ搭載機種については、電線を電源側・負荷側の指示通りに接続してください。	接地線は接地端子に確実に接続してください。接地工事に不備があると感電のおそれがあります。								

△注意

	改造等したことにより生じた事故については、一切責任を負いません。		屋外用OPEB(防雨形:保護等級IP43)は鉛直から60°の範囲の散水によって有害な影響のない性能を有しています。斜め上への風雨などにさらされる場所(高所など)へのご使用はお避けください。
	次のような場所では使用しないでください。 ・高温、高湿となる場所 ・温度または気圧の急変がある場所 ・腐食性ガスのある場所 ・可燃性ガスが漏れるおそれのあるある場所 ・有機溶剤のかかる場所 ・粉塵やオイルミストが多い場所 ・工作油、シンナーが付着する場所		屋外用OPEB(防雨形:保護等級IP43)の配線施工後は保護等級に応じた処置をしてください。(ノックアウト加工をした時点で保護等級は保証できなくなります。)
	設置環境は下記条件でご使用ください。		キャビネットの設置は取付面の平面度を確認し、堅牢に取付けてください。鉛直に対して±10°以内に取付けてください。凸凹のある場所へ無理に取付けると本体がひずみ機能を損なうおそれがあります。
	PEB(屋内用):保護等級IP2XC ・周囲温度:-5~40°C かつ、24時間の平均値35°C以下。 ・標高:2000m以下。 ・相対湿度:45~80%(内部結露がないこと) ・ブレーカの操作が容易にできる場所。		製品の左右にはドアの開閉ができる程度に隙間をあけてください。 ノックアウトを抜いたあとはバリ処理をしてください。

■使用上のご注意

⚠ 危険

	有資格者以外の電気工事は法律で禁止されています。 端子部に触れないでください。感電のおそれがあります。		定期的に、電気工事業者に点検依頼をしてください。定期点検をしないと事故の原因になります。 また、屋外用 OPEB の保護等級は IP43 です。はげしい風雨の後なども点検依頼をしてください。
--	--	--	--

⚠ 注意

	内線規程では「連続負荷を有する分岐回路の負荷容量は、その分岐回路を保護する過電流遮断器の定格電流の 80%を超えないこと(勧告)」と規定されています。		異常な発熱、臭い、煙などが発生した場合はブレーカを OFF にし、速やかに電気工事業者へ連絡してください。
	ブレーカを日常のスイッチとして使用しないでください。		自動的に遮断した場合は、原因を除去してからハンドルを ON にしてください。

■保守・点検上のご注意

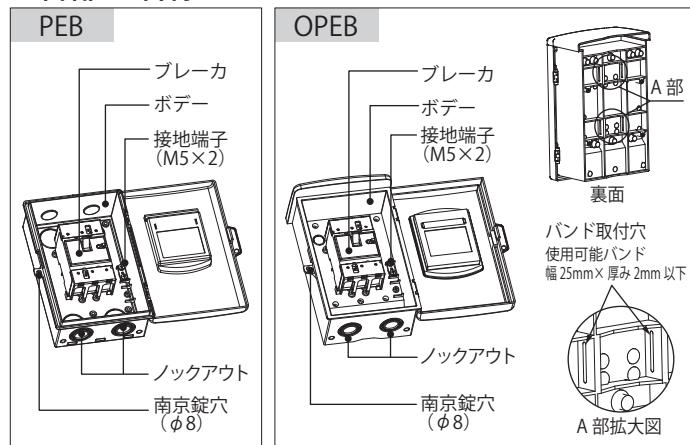
⚠ 危険

	有資格者以外の電気工事は法律で禁止されています。		漏電ブレーカがある場合、保守点検時にはテストボタンによる動作確認をしてください。
			工事・点検時はブレーカを必ず切ってください。感電および短絡による人身事故のおそれがあります。

⚠ 注意

	キャビネットの表面の汚れは、乾いた布または中性洗剤を軽く布に湿らせて拭取ってください。薬品やアルカリ系、酸性系などの洗剤は使用しないでください。		線間での絶縁抵抗測定は、不具合の生じるおそれのある機器(漏電ブレーカ)を外して電線間で行ってください。
			施工時に取外した端子カバーは必ず元の位置に戻してください。感電、短絡事故のおそれがあります。

■各部の名称



■コンセントについて

コンセント定格	コンセント型番 (アメリカン電機 株式会社製)	適合プラグ型番	
引掛形接地 2P 15A 125V	3110-P	PEB	3112N,3112R WF6315
		OPEB	防水形 R102 防水形 WF8315K
引掛形接地 3P 20A 250V	4220-P	PEB	4222N,4222R WF6420
		OPEB	防水形 4222RW 防水形 WF8420K
引掛形接地 3P 30A 250V	4320-P-L15	PEB	4322N-L15 4322R-L15 WF6430
		OPEB	防水形 4222RW-L15 防水形 WF8430

施工業者名

TEL

施工年月日 年 月 日

警告表示がかすれたり、破損した場合は、警告ラベルの発注をお願いします。

仕様など、お断りなしに変更することができますのでご了承ください。

また、ご不明な点がありましたら弊社お客様相談室にお問合せください。

この説明書の内容は 2015 年 9 月現在のものです。

C903390002